

令和5年度

役場の職員配置



をお知らせします。

■ 町長 藤原 一二
■ 副町長 大江 孝治

総務課長 佐藤 義則	総務係長 (兼) 武藤 善紀 入倉 宇史 酒井 可南子		
	文書広報係長 村上 源佳 伊藤 真美 佐藤 耀		
課長補佐 武藤 善紀	消防交通係長 高橋 智之 安斎 純		渡辺 友美 (会計年度) 藤本 幸太 (会計年度)
	政策調整係長 佐藤 好美 佐藤 直輝 河野 奨平 緑川 幹隆 (新採用)		
政策推進課長 斎藤 修一	デジタル推進室長 菅野 健一 菅野 美穂 菅野 正浩 (任期職員)		
主幹 橋本 卓哉 <small>(政策調整デジタル推進担当)</small>	まちづくり推進係長 (兼) 藤原 貴範 (福島県人事交流)		
課長補佐 藤原 貴範	柴木 信人 神尾 元城 中井 翔太 渡辺 航太 佐々木 舞奈		
財政課長 佐々木 弘幸	財政係長 (兼) 武藤 こずえ 神野 俊輔		
課長補佐 武藤 こずえ	公有財産係長 (兼) 佐々木 弘幸 村上 拓哉 寺島 喜美夫 (再任用)		
町民税務課長 加藤 善広	町民係長 高橋 明日美		遠藤 麻理 紺野 由佳 (会計年度) 三浦 宙馬 小村 良一 (会計年度) 紺野 早那 菅野 愛 (会計年度)
	生活環境係長 (兼) 高橋 航 木村 歩 菅野 瑠菜		
	税務係長 (兼) 伊藤 恵理		斎藤 亮 菅野 康平 菅野 昂哉 佐藤 晋太郎 (新採用)
	収納室長 氏家 充 菅野 克美 高橋 健一 渡辺 春華		
会計管理者兼 会計室長 望月 高	出納係長 大河内 望 鈴木 葵 斎藤 久美子 (会計年度)		
保健福祉課長兼 保健センター所長 大内 浩史	地域福祉係長 (兼) 斎藤 裕子 高橋 愛 阿部 隼大 柴木 歩美 飯沼 ミイ子 (再任用) 佐藤 洋貴 伊藤 美佐子 (会計年度) 菅野 翔太 柳田 恵美 (会計年度)		
	健康増進係長 (兼) 橋本 貴子 一ノ瀬 緑 木下 有紀 (新採用) 渡辺 広大 和氣 麗 (新採用) 佐藤 杏珠 佐久間 里子 (再任用) 大村 ひとみ (会計年度)		
	国保年金係長 佐藤 寛之 神野 成美 菅野 大河 大内 蓉子 大内 春香 鈴木 亮		
農林振興課長 佐藤 哲也	農業振興係長 畑 慎裕 小林 大一 小野 貴範		馬上 大地 千葉 世羅 渡辺 知恵 (会計年度)
課長補佐 穴沢 幸也	農林整備係長 (兼) 穴沢 幸也 新関 明 斎藤 和弘 (再任用)		
建設水道課長 神野 勝也	管理係長 菅野 大輔 渡辺 明日沙		伊藤 雄平 大澤 拓海
	建設係長 菅野 大輔 鈴木 好		菅野 隼也 武藤 慎音 (新採用)
課長補佐 村上 忠善	水道室長 (兼) 村上 忠善 鈴木 亮太		加藤 雄太 落合 亜弥夏

原子力災害対策 課長兼山木屋地 区復興拠点商業 施設施設長 平城 吉春	住民支援係長兼山木屋地区 復興拠点商業施設副施設長 斎藤 真輝 澤口 篤		
	除染対策係長 (兼) 大槻 友徳		渋谷 敏広 藤城 幹穂 (福島県任期職員) 大槻 友徳 佐藤 圭一郎 広野 由美子 (会計年度)
課長補佐 大槻 友徳	教育委員会 教育長 佐久間 裕晴		
教育次長兼 学校教育課長 桑原 千成	学校教育係長 (兼) 長岡 健一 白岩 篤 佐々木 光政 (会計年度) 斎藤 花苗 高橋 正之 (会計年度) 斎藤 みらい 足立 薫子 (会計年度)		
	課長補佐 長岡 健一	福島市・川俣町学校給食センター所長 三浦 浩史 中村 薫 (会計年度)	
子育て支援課長 山口 玲子	子育て支援係長 (兼) 白岩 宏子 五百川 幸枝 栗城 陸人		
課長補佐 白岩 宏子	幼児教育係長 関川 智久 平林 冬羽 (新採用) 大内 彰 (再任用)		
生涯学習課長兼 中央公民館長兼 川俣町美術館長 佐々木 浩子	生涯学習係長兼 中央公民館副館長 (兼) 大内 剛 高木 保夫 (会計年度) 佐藤 翔平 佐藤 明彦 (会計年度) 遠藤 貴美子 (会計年度)		
	歴史・文化係長 吉田 秀享 (任期職員) 山口 功 (再任用)		佐藤 淳子 (会計年度)
	中央公民館管理係長 (兼) 佐々木 浩子 黒江 正広 氏家 浩子 (会計年度) 今泉 理穂 (会計年度)		
	川俣町体育館長兼 保健体育係長 斎藤 誠 佐久間 裕己 (会計年度)		
課長補佐 大内 剛	議会 議長 高橋 道也		
参事兼事務局長 橋本 文雄	庶務係長 斎藤 健太郎 鈴木 理咲		
農業委員会 佐藤 哲也	会長 菅野 儀政		
事務局長 (兼) 佐藤 哲也	農地係長 高橋 良子 鈴木 菜生		
選挙管理委員会 佐藤 義則	委員長 吉田 文芳		
書記長 (兼) 佐藤 義則	書記 佐藤 駿太		

【派遣】川俣方部衛生処理組合 庶務係長 佐藤 和利
派遣期間 (令和6年3月31日まで)
福島県企画調整部デジタル変革課 大内 亮
派遣期間 (令和7年3月31日まで)
川俣町社会福祉協議会 赤井 光美・安部 優子・広野 まゆみ
木幡 真菜美・三浦 幸
派遣期間 (令和8年3月31日まで)

【退職】3月31日付け (退職時役職)
佐久間 里子 (保健福祉課主幹兼保健センター所長)
高野 樹 (建設水道課主事)
4月30日付け (退職時役職)
二階堂 貴人 (総務課主査)
多田 寛子 (保健福祉課主任保健師)



『健康寿命を延ばそう』



福 島県栄養士会と食生活改善推進員の方々に協力していただき、1月～3月にかけて各地域の公民館などで減塩をテーマにした料理教室を開催しました。4月号に引き続き5月号では美味しく食べることのできる減塩メニューの献立を紹介しますので作ってみましょう！

健康応援メニュー ～美味しく減塩～

【献立名】	【1人分の栄養価】
1 雑穀ご飯 (4月号に掲載)	エネルギー 519kcal
2 なめこのみぞれスープ (4月号に掲載)	たんぱく質 18.2g
3 豚肉と白菜のトロみ炒め	脂質 22.1g
4 ニラとえのき茸の辛子酢醤油和え	食塩相当量 3.0g
	野菜 257g

3 豚肉と白菜のトロみ炒め

(1人分の栄養価) エネルギー: 215Kcal たんぱく質: 8.6g 脂質: 16.9g 食塩相当量: 1.2g

材料 (4人分)	
豚バラ肉 (薄切り)	100g
白菜	200g
にんじん	40g
ねぎ (1/2本)	47.5g
ブロッコリー (1/3株)	65g
溶き卵 (2個分)	100g
サラダ油 (小さじ4)	200g
ごま油 (小さじ1)	200g
(A) 減塩しょうゆ	40ml
だし汁	200ml
(B) 水 (小さじ4)	
片栗粉 (小さじ4)	

- ①豚肉は5cm幅に切る。
白菜はざく切り、にんじんは細切り、ねぎは斜め切りにする。
ブロッコリーは小房に分ける。
- ②フライパンにサラダ油小さじ2杯を熱し、溶き卵を流し入れて大き目のスクランブルエッグをつくり、いったん取り出しておく。
- ③同じフライパンにサラダ油小さじ2杯を足し、①を炒める。
- ④全体に火が通ったら(A)を加えて全体を混ぜ合わせ、ひと煮立ちさせる。
- ⑤(B)水溶き片栗粉を加えてとろみをつけ、②を戻して合わせる。
ごま油を加えてさっと混ぜ、器に盛りつける。
※野菜をたっぷり食べられ、だしの旨味、とろみ、ごま油の風味で塩分が少なくても満足感がえられます。



4 ニラとえのきの茸の辛子酢醤油和え

(1人分の栄養価) エネルギー: 34Kcal たんぱく質: 1.6g 脂質: 0.9g 食塩相当量: 1.0g

材料 (4人分)	
ニラ 2束	約200g
えのき茸 (小1/2束)	50g
にんじん	50g
酒 (大さじ1)	
すりごま (大さじ1)	
(A) 白だし (大さじ2)	
米酢 (大さじ2)	
練り辛子 (小さじ1/2)	

- ①ニラは2.5cm～3cm位の長さに切る。
えのき茸は根本を落として長さを3等分に切る。
にんじんはニラと同じ長さのせん切りにする。
- ②耐熱容器に①の野菜と酒をふりかけ、ラップをふんわりとかける。
電子レンジ600Wで3分加熱してラップを除き、粗熱をとる。
- ③(A)の調味料を合わせ、②の野菜を和えて器に盛り、上にすりごまをかける。
※ニラにはビタミンAなどが豊富に含まれています。
ビタミンAは粘膜を強くして風邪をひきにくくしたり、また疾病予防の効果が期待できます。

